



町消防団第三分団が県大会へ出場

8月24日(日)に福島県消防学校で開催された第36回福島県消防操法大会に、須賀川支部を代表して町消防団第三分団が出場しました。第三分団は惜しくも入賞は逃しましたが、全力で競技に挑みました。

＝関連記事 2～3ページ

三分団の県大会までの道のり



なすまさひこ
指揮者 奈須昌彦
「最高の操法ができました。」



さかいゆうき
一番員 酒井優樹
「火点目がけて真っすぐ走りました」



ありまなおき
二番員 有馬直希
「ホース延長に気を付けました」



おもかわいっぺい
三番員 面川一平
「とにかく、速く走りました」



ほしゆうじ
四番員 星雄之
「水を速く出すことだけを考えました」



地域の安全・安心に

集団行動が希薄している中、職業を異にする若者が、目的をひとつに訓練に取り組み、そして達成できたことは大きいと思います。これは、地域の安全・安心に繋がると思います。

須賀川消防署鏡石分署
館 川 博 司 分署長



団員一丸となって取り組んだ操法

選手は厳しい訓練頑張ったと思います。大会ひとつ勝ち抜くたびにレベルが上がっていききました。団員がそれぞれの役割を責任持って、一致団結して取り組むことができたことは一生の宝物です。

町消防団第三分団
佐 藤 浩 一 分団長

町消防団第三分団は、8月24日(日)県消防学校(福島市)で開催された第36回県消防操法大会に町、そして須賀川支部を代表して出場しました。ここでは、第三分団の町大会からの活躍と県大会までの軌跡を追いかけてみました。

2か月以上に渡る訓練

8月3日(日)天栄村を会場に行われた須賀川支部大会で優勝した第三分団は、第36回福島県消防操法大会への出場権を獲得しました。ポンプ操法は、火災現場を想定して行われ、競技時間や動作の正確性などが競われます。

第三分団の選手は、6月から県大会まで2か月以上に渡り訓練してきました。訓練は、朝5時に集合して開始され、

選手は厳しい訓練に汗だくになりながらも操法に打ちこみました。始めの頃は暑かった気候も、終わりの頃には肌寒くなっていました。次々と苦手な部分を克服していききました。時には指導員から厳しい言葉が発せられ、時には労いの言葉も掛けられました。

練習の成果を本番にぶつける

そして、迎えた県大会当日。あいにくの雨の中、選手はしぶ濡れになりながらも競技に挑みました。出場順番は7番目の絶好の位置。木賊町長を初めとした大応援団が駆け付け、選手は練習の成果を本番の1本にぶつけました。水がスルスルとホースを伝って放水されると、応援団からは歓喜の声が沸き起こりました。

競技が終了すると、選手控え所のテントでは、応援団から選手へ盛大な拍手が送られました。結果は、入賞こそ逃しましたが、選手心が一つになった素晴らしい競技でした。



町大会から
県大会までの
足あと



私がカナダに行って思い出に残ったことは、景色がきれいだったことです。氷河湖やコロンビア大氷原などでもきれいでした。一番の思い出は、ホームステイです。英会話があまりできなくて困りましたが、ホームステイ先の子供とたくさんしゃべったり、たくさん遊んだりしてとても楽しかったです。また、ホームステイ先では、日本と違った食文化も見つけることができました。とてもいい思い出になりました。

私が一番心に残ったのがカナダの雄大な自然です。ロッキー山脈やエメラルド色の湖に感動しました。僕達が通る道路の横の森に野生のシカやリスが住んでいました。そのほかにもクマやウサギなどの動物も住んでいるそうです。カナダの自然や文化に実際に触れたことが一生の思い出になりました。この体験はこれからの人生にも役に立つと思います。お世話になりました。ありがとうございました。

『カナダはでかい!!!本当にでかくてすごい!!!』まず、自然。国立公園の広さ、植物の種類が多さ。そして、氷河期から残っているコロンビア大氷河。更に、高い山々とエメラルド色の湖。そのスケールの大きさには感動しました。次に、食べ物。とにかく、サイズが大きく量が多い。甘い物が好きな僕にも、お菓子の甘さには絶句しました。人間のサイズ(?)に驚き、洋服の大きさにも目を見張り、圧倒され続けました。

今回の研修では、いろいろなことを学びました。まず、カナダの雄大な自然は、日本とは全然違う景色だったので、とても新鮮でした。そして、コロンビア大氷原では、何メートルもの厚い氷がありとてもすごかったです。また、ホストファミリーとの生活では、日本とは少し違う文化を学ぶことができ、とてもいい生活ができました。最後に、この研修に参加して、本当に良い思い出をたくさん作れてとても良かったです。

僕は、海外文化学習事業に参加し、カナダは、自然豊かな国だとも思いました。コロンビア大氷原は、辺り一面がとても美しい氷で囲まれていて、自然の美しさをとても感じました。ホームステイをしていたケローナ市も、いたるところに自然があり、町の外側の森にはムース（ヘラジカ）がでたり、街中でも野生のウサギを見れたりできました。またカナダへ行きたいです。

僕が今回カナダに行ってきた事は、カナダの遊びです。ホームステイ先では、山や湖など自然が多く、遊びもテレビゲームなどではなく自然を活かした遊びでした。また、日本とは違う食事や気温で最初は困ったけれど慣れたらとても過ごしやすい、ずっと居たい感じでした。ホームステイ先の人はとても優しくいろいろな事をしてくれました。カナダには、もう一度行きたいです。

団員全員が元気に、楽しく、実りある9日間の研修を終えて帰国することができました。この研修で子供達は、カナダの大自然を見て感動し、自然環境に配慮した街並み造りや歴史・文化に触れ、さらにホームステイ先では家族と一緒に様々な経験をしました。ホストファミリーの対応の違いは多少ありましたが「良い経験をさせて頂いた」という感謝の気持ちを持って、この異文化体験をこれからの人生に役立たせて欲しいと思います。また将来の町づくりに貢献されることを期待しています。



このバスでカナダを移動

私は、海外文化学習事業に参加して本当に勉強になりました。他の国の異文化に触れてみると皆さんの違いが分かりました。カナディアンロッキーに行った時には、氷河に驚き目を輝かせていました。また、気候が日本とはまったく違って住みやすいということも分かりました。この事業で、多くの感動と勇気をもらいました。カナダで学んできた沢山のことを、これからの生活に役立てていきたいと思います。



氷河が溶け出した水は冷たい



みんなの足元は氷河の大地

町海外文化学習事業報告

異文化体験やカナダの大自然を満喫



雄大なカナダの大自然

今回で13回目となる町海外文化学習事業には、14人の中学2年生が参加しました。中学生の目に映ったカナダはどんなところだったのでしょうか。異文化やカナダの大自然をしっかりと感じ取ったはずですが、ここでは、各団員がみなさんに研修の報告をします。

カナダの3都市を巡る研修

町内の中学2年生を対象とした第13回町海外文化学習事業が行われ、団長、副団長、団員14人がカナダを研修しました。今回は、7月24日から8月1日までの9日間の日程でバンフ、ケローナ、バンクーバーなどカナダの3都市を巡りました。出発前には、4回の事前研修や研修先で披露するよさこいを練習するなど準備万端とし、ホームステイやカナダの大自然を満喫する研修となりました。ホームステイでは、なかなか慣れない英語での生活に戸惑いながらも、ホストファミリーと心と心の触れ合いを

班長3人が体験談を発表

8月20日には、帰国報告会が町図書館で行われ、遠藤団長が総括報告、小貫副団長がスライドを使いながら報告をしました。また、各班の班長3人が団員を代表して体験報告をしました。それぞれの団員が感じたことなどを素直に発表されると、会場からは拍手が沸き上がりました。もつと英語が話せるよう勉強したいとの声も聞かれるなど、英語への関心を高める団員も多く見られました。鏡石中学校全体の英語のレベルアップに繋がることが期待されることです。



さよならパーティーでは練習したよさこいを披露する



カナダのピザやジュースはビッグサイズ



英語だけの授業を受ける団員



高層ビルが立ち並ぶバンクーバー



スタンレーパーク内のトーテムポール



カナダの手作り弁当の味は?

私はこの研修に参加して、文化や環境、言葉の違いにとまどいもありましたが、多くのことを学ぶことができました。一番感動したのは青く雄大な氷河です。氷河は圧倒されるほど大きく、また氷河湖の神秘的な美しさは日本では見ることができない体験でした。ホストファミリーもとても親切で、英語が苦手な私にも優しく接してくれました。もつとしっかり英語を勉強しておけばよかったとちょっと後悔しました。

私が一番感動したのは青く雄大な氷河です。氷河は圧倒されるほど大きく、また氷河湖の神秘的な美しさは日本では見ることができない体験でした。ホストファミリーもとても親切で、英語が苦手な私にも優しく接してくれました。もつとしっかり英語を勉強しておけばよかったとちょっと後悔しました。

町の代表としてカナダ研修に参加させていただいてありがとうございました。初めての飛行機、初めての海外、少し不安もありましたが、9日間沢山の事を学んで帰ってくることができました。聞いていたよりはるかに素晴らしい自然に触れること、そしてホストファミリーとの触れ合いを通して、文化が異なっても自然を大切にすること、思いやりを持って人と接すること、それは皆同じ気持ちなのだと感じることができました。

私は、カナダに行って言葉の大切さを学びました。ホストファミリーの人と話すときは、あまり自信がなかったけど、今まで学んできた言葉が通じるとすごくうれしかったです。お別れパーティーでは、よさこいを踊り、その後、お別れの言葉を言いました。とてもいい思い出になりました。

私達が行ったカナダは、あらゆる所に自然があり、豊かな自然がそのまま残っていました。ホームステイでは、苦手だった英語も、積極的に話すことが出来ました。あちらの家族も本当の子供の様に接してくれてうれしかったです。一緒に過ごした仲間や先生方、そして何より両親に感謝して、今回体験した事を忘れずに、また機会があればカナダにもう一度行きたいです。

カナダ研修に参加して、カナダの生活を実際に体験してきました。カナダですごした9日間は毎日すごく楽しかったです。特に、ホストファミリーとの4日間は、思った以上に充実した生活ができました。日本食を作ってあげた時、残さず完食してくれた時は、すごくうれしかったです。2年生の夏休みに、最高の思い出ができてよかったです。

私は、初めて海外に行きました。カナダという国の名前や世界地図上の位置はわかっていましたが、実際に行って、言葉や生活習慣などの文化の違いや氷河や大きな山などの大自然に感動しました。今回、このような貴重な体験をし、日本とは違ったものなどがたくさんあり、とてもいい体験ができたと思います。

今年度4月から母校である鏡石中学校に赴任し、カナダ研修に副団長として参加させていただけるという幸運に恵まれ、関係各位に大変感謝しております。参加した14名の生徒にとって今回の経験には、カナダの雄大な自然に対する感動はもちろん、将来国際人として生きていくためのヒントが多くあったと思います。生徒たちの卒業後も含めた今後の活躍を、教頭として、また同じ町に住む町民として見守っていきたく思います。

カナダはとても自然が多く、初めて見るものばかりでした。そして、4日間ホームステイをしました。ホームステイでは、とても貴重な体験ができました。ホストファミリーと少しずつ話してお話できて良かったです。コロンビア氷河やトーテムポールも見られて良かったです。よさこいの発表も喜んでもらえてうれしかったです。カナダで過ごした時間はとても短く感じられました。また機会があれば行ってみたいと思いました。

今年度4月から母校である鏡石中学校に赴任し、カナダ研修に副団長として参加させていただけるという幸運に恵まれ、関係各位に大変感謝しております。参加した14名の生徒にとって今回の経験には、カナダの雄大な自然に対する感動はもちろん、将来国際人として生きていくためのヒントが多くあったと思います。生徒たちの卒業後も含めた今後の活躍を、教頭として、また同じ町に住む町民として見守っていきたく思います。

今年度4月から母校である鏡石中学校に赴任し、カナダ研修に副団長として参加させていただけるという幸運に恵まれ、関係各位に大変感謝しております。参加した14名の生徒にとって今回の経験には、カナダの雄大な自然に対する感動はもちろん、将来国際人として生きていくためのヒントが多くあったと思います。生徒たちの卒業後も含めた今後の活躍を、教頭として、また同じ町に住む町民として見守っていきたく思います。

今年度4月から母校である鏡石中学校に赴任し、カナダ研修に副団長として参加させていただけるという幸運に恵まれ、関係各位に大変感謝しております。参加した14名の生徒にとって今回の経験には、カナダの雄大な自然に対する感動はもちろん、将来国際人として生きていくためのヒントが多くあったと思います。生徒たちの卒業後も含めた今後の活躍を、教頭として、また同じ町に住む町民として見守っていきたく思います。

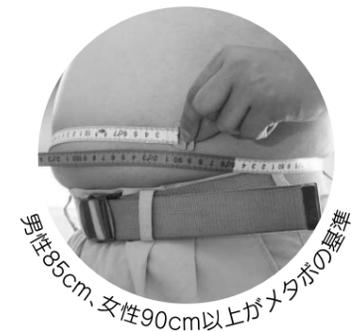
あなたの健康診査が変わります

特定健診・特定保健指導がスタート!

平成20年度から健診のしくみが変わります。メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の予防・改善を目的とした「特定健診・特定保健指導」が実施されます。40歳以上で職場健診などを受けていなかった人は鏡石町が実施する基本健診を受けていましたが、これからは加入している医療保険者が主体となって実施される特定健診を受けることになります。ここでは、新しい健診のしくみと内容をお知らせします。

「医療保険者」とは病院にかかるときに使う「保険証」の「保険者」の欄に記載されている団体、組織のことです。

問い合わせ先
町健康福祉課 ☎62-2115 町税務町民課 ☎62-2112



男性85cm、女性90cm以上がメタボの基準

総合健康診査日程

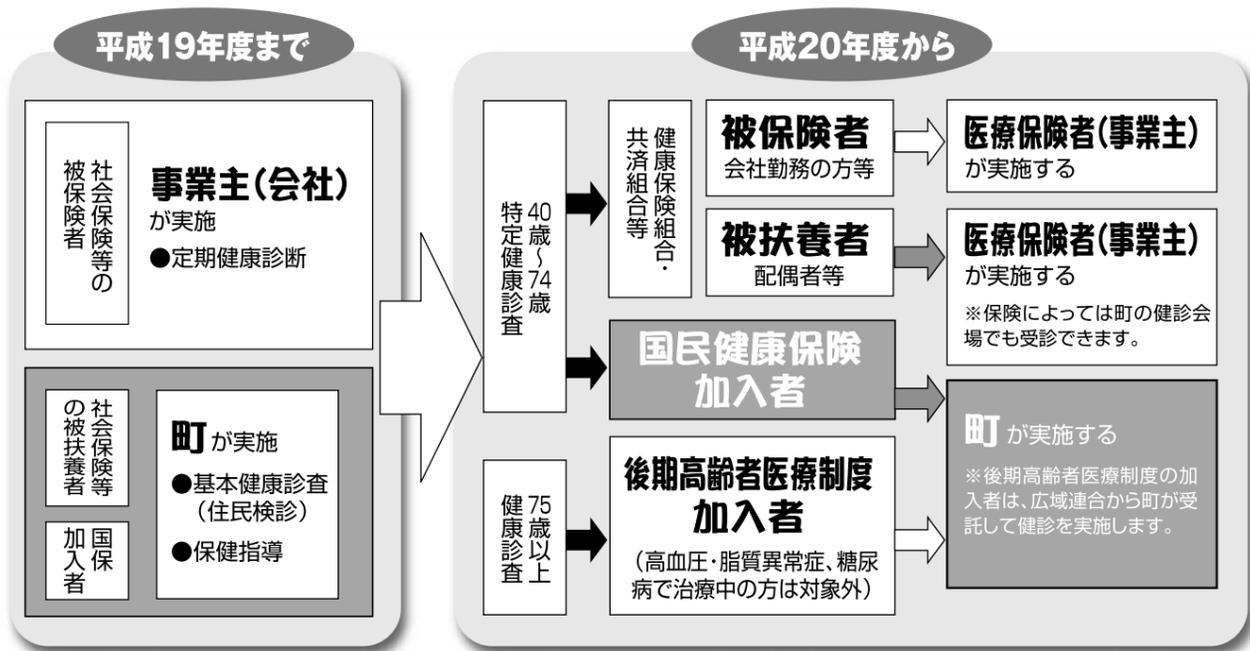
実施月日	会場	対象地区
9月25日(木)	鏡田転作センター	鏡田区(1~10班)
9月26日(金)		鏡田区(11~19班)、高久田区
9月27日(土)	鳥見山体育館	笠石区ほか全地区
9月28日(日)		高久田区ほか全地区
9月29日(月)	町公民館	笠石区(上・中・下組、新栄町)、さかい区
9月30日(火)		笠石区(南町、北町、杉林、堀米)、旭町区、豊郷区
10月1日(水)	成田保健センター	成田区(1~10班)
10月2日(木)		成田区(11~18班)
10月3日(金)	久来石転作センター	久来石区
10月6日(月)	町勤労青少年ホーム	鏡石1~2区
10月7日(火)		鏡石3~4区
10月8日(水)		仁井田区

受付時間:午前8時から午前9時30分まで
対象地区以外でも、ご都合のよい会場で受診できます。
お車ご利用の場合は、鳥見山体育館での受診をお勧めします。
鳥見山体育館で受診の際は、スリッパをご持参ください。

受ける機会のある方は受診の必要はありません。
メタボの予防・解消を!
特定健診の結果により、生活習慣の改善が必要な方を対象として、「特定保健指導」が行われます。特定保健指導とは、対象者の必要に応じて、動機付け支援や積極的支援に区分され、生活習慣病を改善するための目標や行動計画を設定し、実践

できるように支援するものです。
メタボリックシンドロームになる主な原因は、不適切な食生活や運動不足です。こうした状態にならないようにするためには、内臓脂肪を減らす努力が大切です。健診は、自分の健康状態を知る絶好の機会です。自分の体の手入れは、自分でするしかありません。健診を受けることは、健康な生活を送るための初めの1歩です。

健康診査の実施体制の変更



社会保険などの加入者は、社会保険などへ加入されている方は、事業主や加入している医療保険で実施されますので、会社などから配布された案内に従い受診してください。
なお、社会保険などの扶養の方でも、町の健診会場

受診するときの注意とお願い
① 総合健診受診録 裏面の質問票に記入してください。
② 生活機能検査票

受診できる場合がありますので、会社などでご確認ください。
③ 受診券
④ 健康保険証
⑤ 後期高齢者医療保険証
⑥ 特定健診の対象者
⑦ 特定健診の注意とお願い
⑧ 妊娠中または妊娠の疑いのある方や、事業所などで

特定健診・特定保健指導がスタート
今年度から、今まで町が実施してきた基本健診は、国民健康保険や社会保険などの加入している医療保険ごとに実施されます。
町では、40歳から74歳までの国民健康保険加入者を対象に、総合健診の日程にあわせて特定健診を実施します。該当される方は後日、健診の案内と受診券を配布いたしますので、案内に従って受診してください。
また、75歳以上の方は、後期高齢者医療広域連合が実施する健診を町が受託していますので、今までどおり受診できます。

総合健康診査内容

検診名	対象者	検診内容	料金
特定健診	40~74歳	○特定健診 ①身体測定②問診③血圧測定④尿検査⑤脂質検査⑥腹囲測定⑦血液検査 ※医師診察により、心電図検査、眼底検査、貧血検査が追加されます。	700円
生活習慣病予防健診	75歳以上 65~74歳で後期高齢者医療制度加入の方	○生活習慣病予防健診 特定健診から腹囲を除いた検査項目になります。	無料
介護予防生活機能検査	事前調査結果により、生活機能検査票が送付された方	○介護予防生活機能検査 特定健診の検診項目に関節の動きや口腔機能の検査、栄養状態の検査、心電図検査が加わります。	無料
結核検診	65歳以上	○胸部エックス線検査	無料
胃がん検診	40歳以上	○胃部エックス線検査 ※胃を切除された方、治療中の方などは受診できません。	800円
肺がん検診(胸部X線検査)	40歳以上	○肺野部エックス線検査	200円
肺がん検診(喀たん検査)	40歳以上 ・1日に吸うタバコ本数×喫煙年数が600本以上の方 ・血痰があった方	○喀たん細胞診 配布の容器に喀たんを採取し、当日ご持参ください。	600円
大腸がん検診	40歳以上	○便潜血反応検査 配布の容器に便を採取し、当日ご持参ください	300円
肝炎ウイルス検診	40歳以上 ・これまでに肝炎ウイルス検診を受けたことがない方	○B型・C型肝炎ウイルスの血液検査	300円

全ての座席でシートベルトをしましょう



後部座席のシートベルト
していますか

9月21日から30日までの10日間、秋の全国交通安全運動が実施されます。この運動は、「飲酒運転の根絶」、「夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止」、「後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底」を運動の重点として全国一斉に実施されます。

今年6月から、道路交通法の改正により、後部座席でのシートベルト着用が義務づけられました。シートベルトを着用しているかしていないかで、乗っている人の生死を分けてしまいます。車に乗ったら全席、全員が必ずシートベルトを締めましょう。

高齢者の死亡事故多発

現在、須賀川警察署管内では死亡事故が多発しており、高齢者が巻き込まれるケースが約半数を占めます。町

高齢者交通安全教室を開催

場 所	須賀川ドライビングスクール 役場より送迎バスあり
日 時	9月30日(火) 午前10時から約2時間
内 容	交通事故体験、教習所教官による交通安全のポイント指導等
定 員	20名程度(先着順)
申込期限	9月12日(金)
申 込	町総務課 ☎62-2111

民のみなさん、交通ルールをしっかりと守り、特に道路の横断時には安全をしっかりと確かめてから渡るようにしましょう。

町交通安全協会では、交通安全運動期間中、高齢者のみなさんを対象とした交通安全教室を実施します。参加希望の方は、事務局までお申し込みください。

また、役場1階の窓口では靴などに貼り付けるタイプの夜光反射材を配布しています。この機会に揃えておくのも事故に遭わない方法です。



10月1日平成20年住宅・土地統計調査

見えてくる日本の暮らし住まいから

住生活の実態を明らかに

総務省統計局では、平成20年10月1日現在で、「平成20年住宅・土地統計調査」を実施します。この調査は、昭和23年から5年ごとに行われ、今回の調査は、13回目にあたります。全国で約350万の世帯を対象に調査が行われ、町内では、8調査区、約140世帯の方々に調査票への記入をしていただく大規模な調査です。

1つの調査区から17世帯を抽出して調査することになります。鏡石町の調査対象地区は、中町、岡ノ内、前山、境、大池、旭町の一部が対象になります。

どんな調査をするの

調査票は2種類あり、その調査区によって調査する内容が違います。調査項目は、世帯の構成、住宅の設備状況、土地の所有状況など、わたし

たちの住生活の実態を明らかにします。

調査結果の活用方法は

調査結果は、みなさんが豊かな住生活を実現するための目標設定や成果指標として利用されています。土地利用計画、住宅・宅地融資計画などの企画・立案のための資料などにも利用されます。

また、分析、学術研究などの分野においても、各府省が作成する白書や都市・住宅・防災問題などの研究に活用されます。

個人情報を守られます

住宅・土地統計調査は、法律によって調査を受ける人には申告の義務を、調査する人



などは調査によって知ったことを他に漏らしてはならない義務を規定しています。集められた調査票は、統計を作成することだけに使われます。集計が終わった調査票は、溶解処分されますので、個人情報漏れることはありません。指導員1人、調査員4人がみなさんのご家庭を訪問して調査票の配布を依頼する場合がありますので、調査への協力をお願いいたします。みなさんに記入していただいた調査票の公表結果は、平成21年夏ごろに総務省統計局から公表される予定です。

町総務課
お問い合わせ先
☎62-2111



第4回鏡石駅伝・ロードレース大会

町内の小・中学生の参加無料に

第4回鏡石駅伝・ロードレース大会を次の日程で開催します。大会では、駅伝競走の部とロードレースの部13部門の申込みを受け付けております。

日時	11月2日(日)
会場	鳥見山陸上競技場
参加料	
① 駅伝競走の部	
・1チーム	8,000円
② ロードレースの部	
・町内の小中学生	無料
・町外の小中学生	500円
・一般	2,000円
・親子	2,500円



第3回大会の様子(親子の部)

町公民館にある募集要項の「払込取扱票」に記入押印の上、参加料を郵便局から振り込むか直接、公民館に持参してください。また、町内の小・中学生は参加料無料ですので学校、公民館に備え付けの申込用紙でお申込みください。

申込期限
10月3日(金)
お問い合わせ先
町公民館
☎62-2031

NHK受信料の免除基準が変更されます

障がい者が世帯構成員であり、全員町県民税が非課税の場合、全額免除となります。また、視覚・聴覚障がい者、重度の障がい者が世帯主の場合は半額免除となります。詳細や不明の点は、お問い合わせください。

問い合わせ先
NHK視聴者コールセンター ☎0570-077-077
町健康福祉課 ☎62-2115

司法書士法人 あおば事務所

須賀川事務所：須賀川市岡東町177ソレイユマンション102号
電話番号0248-72-7057
福島事務所：福島市南中央3丁目7-2鶴島ガーデン102号
電話番号024-528-8802

告 白

まちの



▲角田良夫県税部長から小貫さんへ感謝状が贈呈

税務行政の円滑な執行に貢献

= 地方振興局長感謝状贈呈式 =

県税、町税の納税に功労された方へ贈られる県中振興局長感謝状贈呈式が8月5日役場会議室で行われ、町納税貯蓄組合長の小貫辨明さんへ贈られました。小貫さんは平成6年4月から永きにわたり納税貯蓄組合の発展に貢献され、平成17年からは同会会長を歴任されています。

▼テント設営する子どもたち



▲上手にテントを張れるかな？

= キャンプ体験 =

アドベンチャークラブのキャンプ体験は、8月7、8日ふれあいの森公園で約30名が参加して行われました。県自然保護協会の講師による自然観察会や自分たちでチキンカレーなどを料理して大自然を満喫しました。

▼鳥見山野球場を会場に行われたソフトボール



▲笠石、成田が2種目優勝

= 子ども会対抗親善球技大会 =

7月27日(日)町子ども会育成会連絡協議会は、親善球技大会を開催しました。小・中学生が男女に分かれ、4種目で大会が行われました。各種目の優勝チーム：フットサル(中学男子)笠石区、インディアカ(中学女子)成田区、ソフトボール(小学男子)笠石区A、ミニバスケットボール(小学女子)成田B

▼芝生の上で伸び伸びプレー

= サッカー交流大会 =

8月16、17日の2日間、第19回牧場の朝少年サッカー交流大会が鳥見山陸上競技場をメインに開催されました。学年別の3部門に分かれて競技が行われ、鏡石スポーツ少年団は18チーム中6位の成績を修めました。選手たちは、青々とした芝生の上で伸び伸びとプレーしていました。



▲パスを繋げてゴールを目指すイレブン

▼ボランティアって何？

= サマーショートボランティア =

町ボランティアセンターは、夏休みに合わせサマーショートボランティアスクールを実施しました。この事業には、町内の小・中・高校生55人が参加して、鏡石ホームや保育所などでボランティア体験をしました。参加者はボランティア体験を通じて自分から進んで行うことなどを学んでいました。



▲オリエンテーションでボランティアの基本を学ぶ参加者

▼第八分団惜しくも県大会逃す

= 須賀川支部操法大会 =

8月3日天栄村を会場に第50回県消防協会須賀川支部ポンプ操法大会が開催され、町の代表として小型ポンプの部に出場した第八分団は健闘しましたが、県大会への出場は惜しくも逃しました。

操作員：指揮者 渡辺正晃、1番員 根本剛志、2番員 根本浩伸、3番員 根本敬久、補欠 込山武志



火点目掛け放水する選手



スマートIC出入口口では花の鉢植えがプレゼント

▲帰省利用者に鉢植えをプレゼント

= 鏡石スマートIC利用促進事業 =

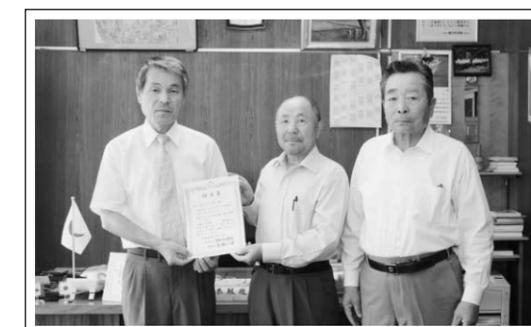
東北自動車道鏡石パーキングエリアを利用した鏡石スマートインターチェンジ(IC)社会実験が行われています。鏡石スマートIC社会実験協議会(木賊政雄会長)は、8月13日(水)スマートIC出入口口で帰省利用者を対象にフクシアの鉢植え30鉢を配布しました。利用者からは周辺市町村への帰省者も多く見られました。

登下校の見守り活動が高く評価

= 生き生きシニア活動顕彰 =

鏡石の孫を見守る隊(小抜三吉隊長)は、財団法人日本生命財団が主催する生き生きシニア活動顕彰の贈呈を受けられ、木賊町長に報告されました。贈呈式は7月11日に県庁で行われ、登下校時の見守り活動などが評価され、この部門では県内から4団体の受賞となりました。

▼忠霊塔の前に焼香する出席者



▲右から山本春雄副隊長、小抜隊長、木賊町長

戦争のない平和な社会を

= 戦没者黙祷式 =

8月15日の終戦記念日に、第一小学校忠霊塔前で戦没者黙祷式が行われました。式には戦争の遺族など関係者約30人が出席し、遺族会長の橋本昭男さんが「我々遺族の意志が子や孫まで受け継がれることを期待します」とあいさつされました。その後、全員でサイレンの音に合わせて黙祷し、忠霊塔に向かって焼香しました。



環境・ECO通信 Vol.8

資源の有効活用
そしてゴミと家計のダイエット

ECO通信
Vol.8

私たちが毎日何気なく捨てているゴミ。暮らしが便利になるほど増えていくゴミ。しかし、その中身を見てみると、安いと思って買ったものの使い切れなかった食材や、つい衝動買いしたけど使わなかった不要な物などが結構含まれていませんか。

こうした無駄を減らし、限りある資源を大切に使うことが、ゴミと家計のダイエットにつながります。その方法として、リデュース・リユース・リサイクルの頭文字をとった「3R」という考え方が注目されています。

一つめのR、「Reduce」(リデュース)とは、「減らすこと」です。物を大切に使い、家庭から出るゴミを減らすこともそうですが、マイバックを利用してレジ袋をもらわないことや必要のない物を買わないこともReduceです。

二つめのR、「Reuse」(リユース)とは、「再使用のこと」です。詰め替え商品を選んで繰り返し使うこともそうですが、フリーマーケットなどを活用して、いらなくなった物を譲り合うこともReuseです。

三つめのR「Recycle」(リサイクル)とは、「再生利用」です。不要になった物を原料に戻し再び利用することです。新聞や雑誌、空き缶やペットボトルなどを集団回収や資源回収に出したり、生ごみを堆肥化したりして使うこともRecycleです。

「3R」を気にした買い物など普段の行動を少し見直し、環境と家計にやさしい暮らしを始めましょう。

鏡石町の ゴミ収集実績	7月の収集量(t)		
	20年	19年	前年対比
燃えるゴミ	325.9	334.4	97.5%
燃えないゴミ	15.1	19.5	77.4%
合計	340.9	353.9	96.3%
資源物	21.8	23.1	94.4%

ごみ減量化のご協力ありがとうございます。
6月に続き7月も前年に比べ少なくなっていました。
問い合わせ先 健康福祉課 ☎62-2115



今月号は、ステファニー先生に替わって語学指導助手として赴任されたクリスティーナ・カリー先生にお話を伺いました。

クリスティーナ先生は、カナダのオンタリオ州キッチンのご出身です。オンタリオ州には首都オタワがあり、カナダで最も人口が多く政治経済の中心で人口は約20万人、ドイツ系の移民が多く、毎年10月にはビールとドイツ文化の祭典オクトーバフェストが開催され、パレードは全国ネットで放送されるほどだそうです。

子どもの頃は、友達とアイスホッケーをしたり、ナイアガラの滝を見に行ったりしたそうで、大学ではフランス語と史学を専攻されていたそうです。来日された理由は「以前から日本文化に興味がありました。カナダの学校では学ぶ機会がなかったので多めに学んで帰りたいと思います」と話してくださいました。

町の印象などを尋ねると「きれいな町ですね。皆さん親切で、この前、迷子になったときにも知らない方が道を教えてくださいました。町民のみなさん私を温かく迎えてくださりありがとうございます。鏡石に来られてラッキーです。精一杯頑張りたいです」と笑顔で応えてくださいました。

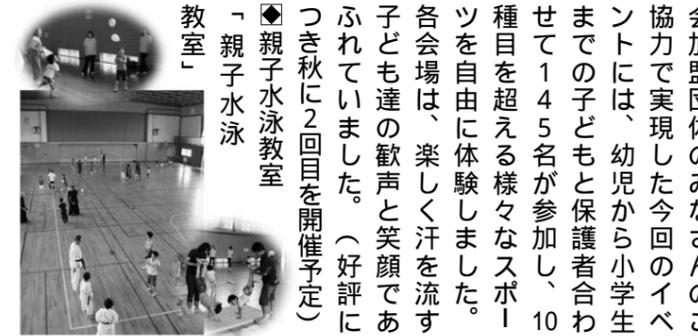
ふるさと納税ありがとう事業
寄附者名簿(H20.8.1~H20.8.31)

受付年月日	寄附者氏名	寄附金額 (単位:円)	用途希望 事項
8月14日	三島木 守 様	10,000	指定無し
8月25日	村越 登祐 様	50,000	校舎改築
寄附合計額		163,993円	
寄附者数		7人	

ふるさと鏡石町へのご寄附ありがとうございました。

ふるさと納税へのご寄附ありがとうございます。地方自治体に寄附をしてふるさとを応援しようとしたふるさと納税が始まりました。町では、次の3つに寄附金の使途を指定して事業を実施しています。

- ① 学校校舎改築など
- ② フローラのまちづくり事業
- ③ 特に使途を指定しないまちづくりに関する事業



◆ 総合型スポーツクラブ
「プレイベント情報」

◆ スポーツ体験教室
「親子水泳教室」

つき秋に2回目を開催予定

トッパスリート教室【水泳】

日時：9月20日(土) 13:30~
場所：町民プール「すいすい」
参加費：無料

参加者およびプールサイドでの参観希望者は、入場料のみご負担ください
参加申込：鏡石町公民館(☎:62-2031)
講師:加藤 和さん(桜の聖母短大)
国体4連覇(200m個人メドレー)、
ジャパンオープン2連覇(400m個人メドレー)など数々の偉業を達成。北京五輪選考会「日本選手権」では、選考条件の2位に入りながらも派遣標準記録に0.72秒及ばず涙をのむ。

お問い合わせ先 ☎62-2031

が、町民プール「すいすい」で7月12日(土)から3週に渡り開催されました。小学2年生以下の泳げない子どもとその保護者35名が参加し、水慣れや水遊びなどを楽しみました。初めは水を怖がっていた子も、回を追うごとに泳ぐ楽しさを感じていきました。

◆ ウォークラリー in 鳥見山
日時：9月20日(土)
午前9時から
場所：鳥見山公園周辺
詳しくは町公民館までお問い合わせください。

お問い合わせ先 ☎62-2031

岡ノ内・幼稚園 体験教室・説明会 入園のご案内

【お問い合わせは 岡ノ内・幼稚園まで】
TEL 0248-62-5035 92-2380
FAX 0248-62-6064
E-mailアドレス okg@okanouchi.com

平成21年度園児募集に伴う、幼稚園説明会・体験教室を9月20日(土)午前中に開催致します。詳細は後日ちらしにてご案内致します。わが子に合った幼稚園選び・楽しい保育活動を親子で体験しませんか?入園願書配布・受付は、9月1日から開始しております(9月11月末)。充実した保育内容・保育環境のもと、安心して預けられる幼稚園です。夕方までお預かりする延長保育も充実しております。

【入園対象児】
3年保育 平成17年4月2日生~平成18年4月1日生 【募集人数】40名
2年保育 平成16年4月2日生~平成17年4月1日生 【募集人数】15名
満3歳児 平成18年4月2日生~平成19年4月1日生 【募集人数】若干名

レジーナの森を楽しまう! 「08秋プラン」のご案内

岩瀬郡天栄村羽鳥高戸屋39
0248-85-2525

●「満喫プラン」 平日は更にお得! 本誌限定企画 大人1名2,700円!

【料金】大人1名3,000円(中学生以上)3歳以上1,500円
【期間】9/1~9/30迄

●レクリエーションに最適! 「秋の遠足も煮会プラン」

【料金】大人1名4,200円 小学生3,200円 3歳以上2,200円
【期間】9/1~11/24迄 ※予約制。15名様より承ります。

日帰り温泉入浴 + ランチ + マッサージ10分つき + 無料送迎(要予約)

町営住宅入居者募集

町では、11月からの入居者を次のとおり募集します。募集戸数 境団地2戸(1階2LDK、2階3LDK) 入居申込資格者 次の①～⑦の条件をすべて満たす方となります。

乳幼児健診等のお知らせ 3～4か月児健康診査 日時 9月17日(水)午後1時30分～ 場所 公立岩瀬病院

司法書士による無料相談会を開催します 福島県司法書士会白河支部では、次の日程で無料相談会を開催します。

名子司法書士事務所 上場会社の株券が電子化されます 平成21年1月から株券電子化により、上場会社の株券は無効となり、株主の権利は証券会社などの金融機関の口座で電子的に管理されます。

戸籍の窓

Table with 4 columns: 地区, 赤ちゃん, お父さん, お母さん. Lists names and relationships for various districts.

Table with 4 columns: 地区, 花むこさん, 花よめさん. Lists names and relationships for various districts.

Table with 4 columns: 地区, 氏名, 年齢. Lists names and ages for various districts.

お詫びと訂正 先月号でお知らせいたしました、よろこび欄で一部に誤りがありました。訂正してお詫びいたします。

町指定の入居申込用紙に必要事項を記入・押印のうえ、必要書類(所得証明書等)を添付し、町総務課へお申込み下さい。

「健康セミナー」を開催します 生活習慣病予防のための「バランス献立」をテーマに学習します。

図書館だより 読み聞かせ会 日時 9月20日(土) 町図書館

Summary table with 4 columns: 火災・救急事故, 交通事故, 今月の納税, 人口と世帯数. Includes statistics and tax information.

町営住宅入居者募集 (Continuation) 町では、11月からの入居者を次のとおり募集します。



我が家のアイドル



かげやま きらとくん

(中町)

家族からの一言

いつも元気なきらとくん。明るい子に育ててください!(パパより)



さとう りくくん(右)

いずみくん(左)

(久来石)

家族からの一言

仲よし兄弟です。よろしくね!(ママより)

このコーナーへ掲載いただける我が家のアイドルを募集しています。詳しくは町総務課までお問い合わせください。☎62-2111

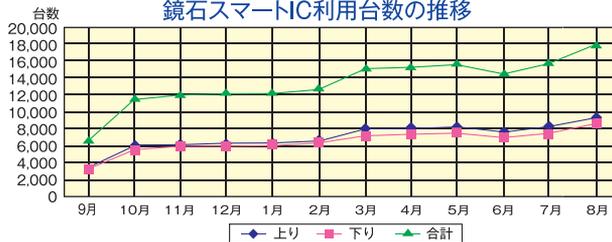


一小合唱部が美しい歌声を披露



大会決議文を朗読する西牧区長

鏡石スマートIC利用台数の推移



鏡石スマートICの現状には、町民みなさんのさらなる利用が不可欠となります。大会には、約400人が出席。木賊町長が「スマートICは、まちづくり振興に多くの効果が期待できます。今後も恒久設置に向けて、鏡石スマートIC町民大会が開催されました。

現在、鏡石スマートICは、1日平均580台程度の利用がありますが、恒久設置の増加が求められています。恒久化

最後に、行政区長協議会長の西牧英二鏡石区長が「スマートICの恒久設置実現のため、ETC機器を設置すること、スマートIC利用促進に務めること、恒久設置を強く求めることの3つについて、町民一丸となって取り組むことを決議する」と町民大会決議文を声高らかに朗読し、会場からの盛大な拍手で採決されました。

鏡石スマートIC町民大会
町民一丸となって
恒久化へGO!!



広報かがみいし9月号

発行/福島県鏡石町役場 〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町不時沼345番地
電話/0248(62)2111(代表) URL/http://www.town.kagamiishi.fukushima.jp
編集/総務課 印刷/(有)和田印刷

この広報紙は適切に育まれた森から生まれたFSC認証紙を使用しています。FSC認証紙は、適切に管理された森林の木材を原料としており、バランスの取れた「植林→育成→伐採→植林」のサイクルを通じて森林保全を行っています。森林保全を支援することによって地球温暖化の原因であるCO2削減にも役立ちます。

